

コード	講義名				
T 40	ITプロジェクトのテスト設計				
日時	2026 年 9/1 (火) ~ 2026 年 9/2 (水)				
会場	オン	時間	9 : 30 ~ 16 : 30		
時間	12	昼休み	12 : 00 ~ 13 : 00		
区分	16	レベル	Lv2	価格（税込）	¥ 78,100
講義の目的・趣旨					
<p>理想的なテストとは、より少ないテスト量で、より多くの欠陥を見つけることができるテストです。この実現には、テストケースとしてモレがないように網羅性を考慮しつつ、テスト技法を活用して効果的なテスト設計を行い、求められる品質水準とテストに投入することができる工数・コスト・期間をトレードオフで検討し、テスト計画として事前に明確にしておくことが重要です。本コースでは、テスト計画、テスト技法、テスト設計、テスト管理を体系的に学ぶことができます。</p> <p>＜具体的な受講目標＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テスト計画書に記載すべき内容を理解する ・漏れのないテストを行うために、様々なテスト網羅性の指針について理解する ・様々なテスト技法の特徴と適用方法を習得する ・ケーススタディを通じ単体テスト、結合テスト、総合テストのテスト設計書に記述すべきテストケースについて習得する 					
カリキュラム					
<1日目>					
1章 テストに対する心構え					
テストの難しさ、テストの目的、良いテストとは					
2章 テストライフサイクルとテスト計画					
システム開発におけるテストの位置付け、テストフェーズ、体制、テストの種類、テスト計画					
3章 テスト網羅性の指針					
ソフトウェアの品質特性、構造ベース、仕様ベース、設計者・有識者による網羅性の補完、品質指標値、リスクベーステスト、エラー推測					
4章 テスト技法					
制御フロー、同値分割、限界値分析、ドメイン分析、状態遷移、デシジョンテーブル、ペア構成テスト					
●グループ演習：テスト技法					
5章 テスト設計・準備における留意事項					
テスト設計における留意事項、テスト準備における留意事項					
●グループ演習：テスト設計書評価					
<2日目>					
6章 単体テスト設計					
単体テストの目的と内容、設計の単位、設計の観点、進め方の手順					
●グループ演習 単体テスト設計					
7章 結合テスト設計					
結合テストの目的と内容、設計の単位、設計の観点、進め方の手順					
8章 総合テスト設計					
総合テストの目的と内容、設計の単位、設計の観点、進め方の手順					
●グループ演習 総合テスト設計					
9章 テスト管理					
ソフトウェア開発とテスト、テスト密度とバグ密度、ゾーン分析					
●グループ演習 テスト品質管理					

【会場】

宮崎：宮崎会場（MSC）

都城：都城会場（都城コアカレッジ）

宮・オンライン：宮崎会場・オンライン

サテライト：サテライト運営（富士通ラーニングメディア）